

北六甲台&上山口東の住宅街

# 福祉だより

# ぬくもり

第80号  
平成27年4月21日

西宮市社会福祉協議会  
山口支部北六甲台分区  
分区長 生田 收

●発行/社協北六甲台分区 ●発行日/偶数月 ●編集/北六甲台分区広報部 ●配布エリア/北六甲台・上山口東



四月四日(土)、有馬川緑道で社会福祉協議会山口支部「山口分区・北六甲台分区」主催の十三回目のさくらまつりを迎えました。

**私と分区の関わり**

私事ですが、宅地開発で上山口二、三、四丁目が生れ、平成十年に移住して今年で十七年になります。小学校区は北六甲台でしたが暫定的に十年は山口分区でも良い

四月四日(土)、有馬川緑道で社会福祉協議会山口支部「山口分区・北六甲台分区」主催の十三回目のさくらまつりを迎えました。

第十四回 NOVEMBER

## 満開と好天にかつてない賑わい

社協副分区長 斎藤俊夫

**北部・山口の活性化**

北部山口町は南部とちがいが公共施設が不十分でしたが、山口センターが

と云うことで、平成十三年に当時の自治会長の要請を受け、山口分区に所属し十三年にボランティアコーディネーターの講習を修了し、微力ながら活動しました。平成十六年から三年間は北六甲台分区の高齢福祉部に所属し、パントリー・コープ店頭での募金活動のお手伝いをいたしました。

十九年に勤務の都合上退任しましたが、山口センターの新築にもならない、山口公民館活動推進員に推薦され、一期二年推進員として広報を担当しました。一期終りほっとした矢先、北六甲台分区のお誘いを受けて平成二十六年四月より副分区長として活動しています。

**天盛況のさくらまつり**

昨年の台風による流出



筒所はありますが、さくらまつりには支障はなく、十一時から好天に恵まれ満開の桜のもと、有馬川遊歩道の松栄橋、平成橋の間で行われ、北六甲台分区はボランティアセンターを中心に、四五人のボランティアのご協力を得て参加しました。出店品目は、ふれあい喫茶、パスタ、おにぎり、ミネステローネ、スーパーボールすくい、魚釣りゲームです。満開の暖かな気候の下で大いに盛り上がり、第一三回さくらまつりは、大盛況のもとに無事に終わりました。

ご協力頂いたボランティアの皆様！大変ご苦労様でした。



北六甲台二丁目  
猪狩(いがり)みさきちゃん  
(三カ月)

## こんにちは 赤ちゃん!

梅の香が漂う二月初旬、猪狩さんのお宅を訪ねました。ちょうどお昼寝から目覚めたばかりのみさきちゃんをカメラでパチリ。初めは少し驚いた表情でしたが、ママに抱っこされるとニコニコかわれました。

ちょうど桃の節句の頃、お部屋には、ひな祭りのつるし飾りが陽光に揺れています。「主人の実家から初節句のお祝いに

送ってきたお母さん。動くものを見つめるようになったというみさきちゃんは、愛らしい飾りをじっと目で追っていました。

現在、産休中のお母さんは、みさきちゃんの日々の成長を楽しみながら育児をされている様子。これからの成長が、ますます楽しみですね。

主任児童委員 小澤薫



## 事務局を担当して

### 社協分区事務局 本郷 克子

平成八年に分区が結成され、二年目から九年間事務局を担当、その後会計などを経て二十六年度は再び事務局を担当することになりました。分区が組織として整備されるにつれ、事業や行事も増え、事務局の仕事もより複雑になってきております。そのため、大きな行事の度にかんがりの緊張を強いられる一年となりました。

退化し続ける能力に鞭打ちながら、またミスは大目に見ていただきながら、なんとかしのいできた次第です。任期の残る一年、皆様のご協力に支えられながらこなしていこうと気持ちを引き締めさせていただきます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

## たくさんFMにオンエアされました

北六甲台コミュニティセンターA室で、毎月第四金曜日に開催している「ともだちつくろう」が、去る三月二十七日、さくらFMの『地域いきいき!』の取材を受けました。

放送時間は毎週土曜日の十二時(正午)から約十五分間で、四月二十五日までオンエアされています。また五月いっぱいまで、インターネットで音声配信されています。

インターネットで視聴する場合は、西宮市のホームページから「さくらFM」をクリックし、『地域いきいき!』の「音声配信はこちらから」をクリックすると『地域いきいき!』の三月放送分の表が出てきます。三月二十八日の「番組を聞く」をクリックすると、視聴することができます。

インターネットで視聴する場合は、西宮市のホームページから「さくらFM」をクリックし、『地域いきいき!』の「音声配信はこちらから」をクリックすると『地域いきいき!』の三月放送分の表が出てきます。三月二十八日の「番組を聞く」をクリックすると、視聴することができます。

sakura FM 78.7MHz

## 赤ちゃんモデル募集!

「ぬくもり」掲載の「こんにちは 赤ちゃん!」の赤ちゃんモデルを募集しています。民生・児童委員が生後二か月頃の赤ちゃんのいるご家庭を訪問する「健やか赤ちゃん訪問」の際にお声をおかけします。たくさんの赤ちゃんモデルのご応募、お待ちしております。

子育て支援部「ともだちつくろう」

## お知らせ!

4月からご訪問家庭に「健やか赤ちゃん訪問のお知らせ」のハガキをお送りしています。訪問日時などのご相談は、下記までご連絡下さい。

西宮市こども支援局 児童・母子支援課  
☎0798-35-3177  
又は主任児童委員・小澤 078-903-618

管外バス研修

淡路島の自然と文化巡り

副分区長 田中弘子

三月六日、社協の管外研修が、役員・協力員・ボランティア・代議員を対象に、研修と交流を目的として開催されました。会費を負担した参加者が三十五人を乗せたバスが、八時に淡路島へとコミセン前を出発しました。

高田屋嘉兵衛公園

三月六日、社協の管外研修が、役員・協力員・ボランティア・代議員を対象に、研修と交流を目的として開催されました。会費を負担した参加者が三十五人を乗せたバスが、八時に淡路島へとコミセン前を出発しました。



天気予報通り暖かい天気に恵まれ、最初の訪問先は淡路島。淡路島の自然と文化巡り。淡路島の自然と文化巡り。淡路島の自然と文化巡り。

その後、五色町出身の阿久悠さんの「愛と希望の鐘」モニユメントや約百種類の洋ランがお出迎えている間に十二時近くとなり、レストラン「浜千鳥」で昼食となりました。



十三時に出発したバスは四十五分かけて目的地の淡路島に到着し、人形浄瑠璃を観劇しました。演目は「傾城阿波の鳴門・順礼の段」でした。「ととさん」の名は十郎兵衛、かさんはおと申します。と巡礼娘お鶴の台詞で知られている演目に魅入っていました。

路ハイウェイオアシスに立ち寄って再び手にいっぱいのおみやげです。ここでは、少々夕食が気になる時間、巻き寿司等購入してバスに乗り込む。春に三日の晴れはなしと云われるこの季節、皆さんの普段の行いが良いのか、晴天に恵まれ、豊

参加者の感想

梅と菜の花の咲く気持ちのいい春日和。高田屋嘉兵衛の海に生きた人生、北前船の廻船問屋を起す一方、ロシヤとの紛争を解決し日本を救った人（昔の人は偉いな）。淡路島人形浄瑠璃を本場の舞台で拝見したことに感動しました。海産物と花を堪能し楽しい一日でした。（葦田里子）

明石大橋からのいかなご漁船の群れ。ウエルネスパークからの早春の景色、蘭の香り、鐘の音、高田屋嘉兵衛の偉業。淡路島人形浄瑠璃（阿波の鳴門巡礼）、菜の花畑。寒さの中にも日差しは春。爽やかな淡路の一日でした。（平尾信子）

かな自然と文化の町・淡路を後に帰路につき、予定より早く北六甲台へ無事帰着。参加の皆さんの良い研修交流ができ、笑顔で帰って頂けたことを喜んでいきます。研修部の皆さん！お世話になりました。

初めてバス研修に参加させて頂きました。淡路島人形浄瑠璃、五色パークでの昼食と、とても楽しい一日でした。特に人形浄瑠璃は情感あふれる語り、心に響く三味線の音色、人間模様の哀歓を感じるとても心に残るものでした。（山本喜代子）

淡路島を巡る管外研修に参加して、印象に残ったのが淡路人形座でした。手足の動きや目配りなどの人形の扱い方の説明を受けた後、「傾城阿波の鳴門」を観劇しました。人形とは思えない演技に感動し、人形浄瑠璃が後世にまで残り続けることを願っています。（高田美智子）

介護保険制度改正



ケアマネジャーとして伝えたいこと

ケアマネジャー（福祉ネット・アドバイザー） 山村直美

二〇二五年、国民の四人に一人が七五歳以上の後期高齢者となり、医療・介護・福祉サービスへの需要が高まり、社会福祉財政のバランスが崩れると指摘されており、未婚化、少子化も追い討ちをかけ、高齢者、特に要介護状態となられた方を誰が支えていくのかが大きな課題となります。

地域包括ケアシステム

国は今年度の介護保険制度改正で、特別養護老人ホームへの入居基準を要介護Ⅲ以上と定め、施設への入居基準が厳しくなったこともあり、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される体制

まで続けられるよう「地域包括ケアシステム」を構築し、実現に向けた取り組みを始めました。

終末期をどう過ごすか

現代は核家族化が進み隣人との付き合いも希薄で、八割の人が病院で亡くなるというように変化しています。一九七〇年

介護保険制度改正のポイント

- I 改正の背景
---地域包括ケアシステムの構築---
・団塊世代が75歳以上になる2025年問題
・医療や介護サービスを必要とする層の激増
・在宅医療や介護サービス充実のための「地域包括ケアシステム※」の構築が必要
※住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される体制

II 改正の内容
一、地域支援事業の充実
① 在宅医療・介護連携の推進
② 認知症施策の推進
③ 地域ケア会議の推進
二、予防給付の見直しと生活支援サービスの充実
三、特別養護老人ホームの機能の重点化
四、利用者の費用負担と給付の見直し

は、まず①要介護状態とならないための予防です。住み慣れた家、環境の中で自分らしく元気に過ごせるよう日頃から栄養・睡眠を十分にとり適度な運動をして身体機能を維持すること、そして趣味を持ち生活の活性化を図り脳を鍛えること。それでも②要介護状態になっても③要介護状態になっても④要介護状態になっても⑤要介護状態になっても⑥要介護状態になっても⑦要介護状態になっても⑧要介護状態になっても⑨要介護状態になっても⑩要介護状態になっても⑪要介護状態になっても⑫要介護状態になっても⑬要介護状態になっても⑭要介護状態になっても⑮要介護状態になっても⑯要介護状態になっても⑰要介護状態になっても⑱要介護状態になっても⑲要介護状態になっても⑳要介護状態になっても㉑要介護状態になっても㉒要介護状態になっても㉓要介護状態になっても㉔要介護状態になっても㉕要介護状態になっても㉖要介護状態になっても㉗要介護状態になっても㉘要介護状態になっても㉙要介護状態になっても㉚要介護状態になっても㉛要介護状態になっても㉜要介護状態になっても㉝要介護状態になっても㉞要介護状態になっても㉟要介護状態になっても㊱要介護状態になっても㊲要介護状態になっても㊳要介護状態になっても㊴要介護状態になっても㊵要介護状態になっても㊶要介護状態になっても㊷要介護状態になっても㊸要介護状態になっても㊹要介護状態になっても㊺要介護状態になっても㊻要介護状態になっても㊼要介護状態になっても㊽要介護状態になっても㊾要介護状態になっても㊿要介護状態になっても

「福祉ネット」の役割
子世代が独立し高齢者世帯も多いこの地域で支援の導入手段さえも分からない不安を感じておられる方も多いと思います。三月に設立された「福祉ネット」は、地域で生活する上での様々な困り事の実態を調査し、サポートする事を目的としています。住民が「福祉ネット」を活用し、住み慣れたこの地域で末長く暮らしていくことができるよう支援していただくことが、介護支援専門員の役割であると考えています。

